



# Friendship News

埼玉から世界へ向けて



公益財団法人埼玉県国際交流協会  
Saitama International Association



## Contents

- |       |  |     |
|-------|--|-----|
| 報告    | 2年半ぶりホームステイ！<br>留学生OB・OG訪問<br>マイタイムライン研修 | ▶ 2 |
| topic | 世界の国からこんにちは<br>彩の国さいたま国際協力基金             | ▶ 3 |
| PR    | 世界へのトビラ講師紹介<br>所沢市国際交流フォーラム              | ▶ 4 |



photo:子ども食堂で交流するウクライナ留学生



## 留学生出前講座×子ども食堂



クリスマス直前の12月23日、ウクライナ人留学生2名が子供たちとの交流のためにさいたま市内の子ども食堂Omusubiさんを訪問しました。

子ども食堂ではこの日のために特別に用意されたウクライナ料理を一緒にお昼ご飯として食べながら、お互いに自己紹介を少しずつ距離を縮めていきました。留学生の一人が代表的なウクライナ料理であるボルシチを食べて思わず涙ぐむ場面もありました。

昼食後は近くの公民館で留学生たちからウクライナのこと（場所、街並み、文化、学校生活など）について話を聞きました。ウクライナの伝統的な踊りを披露してもらい、子供たちも一緒になって踊りを楽しんでいました。留学生への質問コーナーでは時間が足りないくらい子供たちから多くの質問が飛び交い、留学生・子供たち双方にとって大変有意義な時間となりました。

Дякую（ジャクユ）！（ウクライナ語で「ありがとう」）

## 2年半ぶりのホームステイ！

県内大学の留学生が日本人ボランティアのご家庭を訪問するホームステイを年に3回実施しています。

コロナ禍においては、宿泊を伴うホームステイの実施は難しく、令和2年度はオンラインでの交流を3回、令和3年度は日帰りのホームビジット1回とオンラインでの交流を2回実施しました。

昨年12月に、約2年半ぶりとなる1泊2日でのホームステイを実施したところ、5大学40名の留学生と、31家庭の皆様にご参加いただきました。事前の健康観察、そして当日の感染症対策を十分に行ってのホームステイは、これまでの交流のカタチとは少し異なりますが、ホストもゲストも、久しぶりの対面での交流を存分に楽しんだようです。

現在は、日本の入国規制も緩和されており、留学生の数があればこのプログラムに参加する留学生の数も増えてくると思います。

海外の留学生と交流してみたい！というご家庭は是非多くの皆様に、ご家庭でできる身近な国際交流にご参加いただきたいと思います！

ご興味のある方は是非お問い合わせください。



日本の七夕を紹介しました！  
(2022.7 ホームビジット)



うどん作りを一緒に楽しみました！  
(2022.12 ホームステイ)

### 参加者の声 (アンケートより)

#### 留学生

- 日本の家、家族、文化に触れることができ、本当に良い経験でした。
- 私にとって、人生で最高の瞬間の一つ。この瞬間は一生忘れることはないでしょう！

#### ホストファミリー

- 一人の留学生との関わりで多くのことを知り、その母国について学ぶことが多々あり、有意義な時間が過ごせました！
- 海外旅行に行けない時期ですが、海外を感じることができて嬉しかったです！

## 留学生がOB・OG訪問

GGG (グローバル人材育成センター埼玉) では就活を控える外国人留学生の支援を行っています。今回は先輩留学生が就職した魅力ある企業2社を訪問し、企業説明や施設見学、座談会などを行う「企業訪問&座談会ツアー」を開催しました。

今年度は歯科医療機器の世界的メーカーであるモリタ東京製作所と大手家電・カメラ総合量販店のヨドバシカメラを訪れ、企業概要・業務内容などを詳しく説明してもらうと共に、工場見学をさせていただいたり、先輩社員には学生たちの熱心な質問にも答えていただくなどしました。

参加した留学生は、実際に働いている様子や先輩の話聞いて就職するイメージが少しできたのではないのでしょうか。



企業の説明を受ける留学生



工場を見学する留学生

### 参加者の声 (アンケートより)

- 留学生の先輩から実体験に基づいたアドバイスを聞くことができ、今後の就活にも役立つのでよかった。
- 会社の担当者から直接話を聞くことができよかった。

## ご存知ですか？マイ・タイムライン

集中豪雨や台風に備えた住民一人ひとりのタイムライン (防災行動計画) で、河川の水位が上昇する時に自分がとる防災行動を時系列で整理し、自ら考え命を守る避難行動のためのものです。

外国人住民は日本語力の不足や災害経験の少なさから、一般的に災害弱者になりやすいとされています。埼玉県と埼玉県国際交流協会は、地震や風水害などの際に、外国人住民の支援を円滑に行うため、災害時多言語情報センターを設置する協定を結んでいます。災害時に外国人住民を支援するには、日頃の準備が重要であり、毎年、県内市町村の担当者との連絡会議やシミュレーション訓練を行っています。今年はこのマイ・タイムラインを取り上げ、自治体国際化協会 (CLAIR) と共催し、研修を実施しました。

研修では、埼玉県危機管理防災部災害対策課の遠藤主査に県内で想定される災害と被害想定やマイ・タイムラインの作成について、CLAIRの松本主査からは、多言語版マイ・タイムライン検討ツール (CLAIR作成) のほか、災害時の多言語支援ツールについて紹介いただきました。



マイタイムラインのイメージ



研修の様子

研修には市町村の担当者のほか、通訳・翻訳ボランティアの方々にも参加いただきました。参加者からは「マイ・タイムラインの言葉も知らなかったので勉強になった」などの感想をいただきました。一方で市町村の担当者からは、「災害発生時の多言語対応や情報発信のやり方が不安だ」という声も聞かれました。

今後も協会では、こうした不安に対応するために災害への準備を進めてまいります。



奨学生の徳田万陽さん

2022年度「埼玉発世界行き」奨学生としてアル・アハワイン大学に留学した徳田万陽さんにモロッコについて紹介してもらいます。



### モロッコってどんなところ？

アフリカ大陸の一番北西にある国です。モロッコの公用語はアラビア語（ダリジャというモロッコでしか通じない方言）、フランス語、ベルベル語の3つですが空港や駅、ホテルなどでは英語も通じることがあります。しかし、町のお店や大学内のレストランや売店などは英語が通じず、アラビア語／フランス語でのやりとりになり、少し苦労しました。物価は日本に比べてものによって少し安いかな？少し高いかな？という感じで、日本と同じような感覚で買い物や食事ができました。

### モロッコ北部・イフレン

アフリカは暑い！というイメージがあるかもしれませんが、モロッコの気候は日本と同じように四季があり、気温も日本と同じような感じです。大学があるイフレンは他のモロッコの街並みと異なり、自然が溢れ整然とした美しい町並みとなっておりヨーロッパの雰囲気があります。

### モロッコと猫

イスラム教では猫を大切にしている習慣があるようで街を歩いているだけでもたくさんの猫を見かけます。大学内でもレストランや寮の周辺で猫を見かけますし、寮の中に入ってきちゃう猫もいます。猫好きにはたまらないです。



### モロッコ料理

モロッコでの食事はイスラム教の国なので豚肉の料理はありません。モロッコらしい料理としてはタジン鍋（鳥や牛、野菜、いわしなど）やクスクス（モロッコでは毎週金曜日はクスクスを食べる日だそうで、大学で迎えた初めての金曜日にクスクスパーティーに招待されました）、砂糖たっぷりのミントティーなどがあります。



### 最後に

私の留学先だったモロッコは非英語圏の国で留学先としてはマイナーな国かもしれませんが人々がやさしく親切で、観光地も素敵な場所が多くとても魅力的な国でした。ただマイナーな国であるが為、モロッコへ行くのに困ったことは情報量の少なさでした。

いろんな国にも興味を持ってもらい、埼玉から多くの国への留学生が増えることを期待してます。

令和 4 年度

## 彩の国さいたま国際協力基金助成事業

助成団体は下記の5団体に決定しました！

No	団体名	事業名	対象国	助成額
海外				
1	認定特定非営利活動法人 国際協力NGO・IV-JAPAN	女性の自立のための 介護職業訓練	 ラオス	500,000円
2	特定非営利活動法人 エクアドルの子どものための友人の会	小学校の学校菜園の 持続化のための事業	 エクアドル共和国	438,875円
3	NPO法人YOU&MEファミリー	幼小中学校におけるコロナ対策 プロジェクト教育環境の改善	 バングラデシュ	250,000円
4	NPO法人セネガル交流協会JAPAN	教育施設建設事業	 セネガル共和国	500,000円
県内				
1	かわごえ国際ボランティアの会	かわごえ国際交流 フェスタ2022	 国内	105,000円

# 世界へのトビラ×たべもの探検隊



講師のアイトルソントホティさん

ياخشىمۇ  
يافنىموشىف  
(ウイグル語でこんにちは)



## グシナン

### 日本に来たきっかけは？

日本の歌や漫画、映画をよく見ていて憧れの国でした。2004年に留学で来日して、今は埼玉大学の近くでウイグル料理店を経営しています。

### ウイグルってどんなところ？

広い砂漠や山岳地帯、いろんな民族や文化が地域によって違います。寒暖差が激しく、冬は-20度になることもあります。寒暖差のおかげでおいしい果物がたくさん採れます。

### 日本で困ったことは？

宗教の理由で豚肉が食べられないので、外食できる場所が少なくて困りました。日本語も困りましたが、ウイグル語と文法が一緒なので助かりました。

### 講師を始めたきっかけは？

同じウイグル出身の知人の紹介がきっかけでした。ウイグルについて生の声を聞いてもらえる良いチャンスだと思い始めました。

### 活動の楽しいところは？

子どもたちが興味深く聞いてくれるとうれしくなります。子どもだけでなく、先生も一緒に聞いてくれる学校もあり、ウイグルについてたくさんの人に知ってもらえるのでやりがいがある活動です。

### ウイグルの家庭料理を教えてください！

ウイグルは小麦粉料理が多く、小麦粉で作った生地に羊肉を包んで揚げる「グシナン」、日本のうどんのような麺料理「ラグメン」が有名です。

### 材料（4～5人分）

生地	具
小麦粉 500g	ひき肉 300g
たまご 1つ(S)	玉ねぎ 1玉(大)
塩 3g	塩コショウ 適量
油 10g	クミン 適量

1. 生地、具の食材をそれぞれ混ぜ合わせる
2. まとまったら30分冷蔵庫で寝かせる
3. 生地を8等分して、厚さ2ミリ程度まで丸く伸ばす
4. 生地の上に具を薄く乗せ、上から生地を被せ、縁を繋ぎ合わせる
5. フライパンに深さ2cm程度の油を熱し、片面5分ずつ揚げ焼きする  
表面がきつね色になったら完成！



## 所沢市国際交流フォーラムを開催します！

所沢市役所 1階市民ホール

2023年 3月12日(日) 12:30～16:00

入場  
無料

どなた  
でも

### 1) ステージ

- 外国人市民によるスピーチ
- 世界の音楽&踊り など

### 2) 交流会

- いろいろな国の人と話そう

### 3) 無料体験・展示

- 手づくり作品を楽しもう
- 伝統衣装 など



【主催】第28回所沢市国際交流フォーラム実行委員会  
【問い合わせ】所沢市経営企画部企画総務課04-2998-9046

協会の最新情報は、当協会のホームページ及びSNS (Facebook、Twitter、LINE) で発信中！



HP (<https://sia1.jp/>)



2023年 2月発行 公益財団法人 埼玉県国際交流協会

URL:<https://sia1.jp/> TEL:048-833-2992 Eメール:sia@sia1.jp